

第8回運営委員会 議事録

平成15年5月15日(木)
於:茨城県開発公社 中4会議室

1. 運営委員会審議結果

(1) 現地見学会の案内について

5/29(木)午後、伊奈町の中通川の河川改修工事現場で、河道変更による既存家屋への影響軽減のための地中土留め壁工法の一つで、県では始めてとなるTRD工法(ソイルセメント地中連続壁工法)の施工現場の見学会を実施します。

12:30県庁出発のバスが14:30までに直接現地に集合。

募集人員は約40名とします。

(2) 海外視察について

前回10日間で、ドイツ、フランス、ノルウェーで費用が50万円を超える計画でしたが、高すぎるという意見が多かったので、ノルウェーの浮体橋を割愛し、ドイツ、フランスの都市再開発だけに絞ると、日数が1週間で、費用が30万円を少しオーバーする程度に収まりそうな計画に縮小しました。

今後、募集を掛けて15名以上の参加者を募る必要があります。

(3) 総会日程、役員人事について

総会は、7月第2週の11日(金)を第一案とし、会長の都合がよければ、11日の午前11:30に理事会、午後1:30から総会を開催する予定です。

役員は、平成14年度に改選しなかったため、平成15年度に改選時期とし、任期を2カ年とすることになりました。

また、新全総Gのまとめを発表することとし、特別講演としてテーマや講師の提案があれば事務局まで出してほしいと依頼しました。

(4) NPOについて

NPOに関する資料を用意して、説明した。

また、受託事業についての考え方、問題点等について整理し、提案しました。

(5) NPO法人「茨城の暮らしと景観を考える会」設立総会の案内について

5月24日に予定されている設立総会の案内について、再度説明が行われました。

是非賛同される方は参加してほしいということになりました。

(6) 東海村フィールドワーク「GISグループ」からの話題提供

茨城大学の桑原先生から、ランドサット等の衛星写真からの地表面情報の探し方について提案がありました。

今後、GISに結びつけて東海村の様々な情報を一元化して取り組みができるように進めてみるということになりました。